

この中で、感謝の念を忘れないこと、すべてのものに愛情を持つこと、そして奉仕して恩をきせないことは、人生において、一番すばらしく、美しく、貴いことであるといっているのが大変に印象的です。神に対して感謝するからこそ、その御礼として奉仕が生れるのです。また弱いもの、困っている人に対して愛情を持つから、奉仕が生れるのです。その意味では、感謝と愛情は奉仕の前段階です。しかし奉仕をしたからといって、そのお返しを期待するのは、それは真の奉仕ではありません。何故なら、そこにはエゴが働いているからです。このように「お返しを期待しない」「他人への思いやり」がロータリーでいう奉仕です。そしてそのことは、われわれ凡人ではなかなか実践することができないからこそ、福沢諭吉がこの感謝と愛情と奉仕の三つの徳をわざわざ人生において、一番すばらしく、美しく、貴いことだといっているのです。

もともとキリスト教は唯一絶対神を崇める宗教で、天なる神に、信者個人個人が神に絶対に他の神さまを信じませんと契約を結びます。そこに西洋流の個人主義の思想が生まれるのですが、神とひととの間に信仰を通じて一体感が生じ、神のみ恵みが体得できるのです。そしてその結果として神への御礼として隣人への愛が生れます。だから、隣人への奉仕は結果であって始めからの動機ではありません。このようなプロセスで行う奉仕はお返しを期待しない他人への思いやりとなります。

一番新しい仏教の経典といわれている修証義の中に四枚の般若という言葉があります。それは、一つ布施、二つ愛語、三つ利行、四つ同事を指すのですが、その布施は「報いを求めない」としています。

ともかく私たちは常日頃ロータリーで気軽に奉仕、奉仕と口にしてはいますが、その根源を辿って見ますと大変に難しいことで、われわれ凡人には簡単に実行出来ることではないのです。しかしこの奉仕はロータリーを通じてこそ他律的ではあっても実践することができます。

さあ皆さん、RI会長チャールズ・C・ケラーが、

ROTARIANS ————— ロータリアン

UNITED IN SERVICE 奉仕に結束

DEDICATED TO PEACE 平和に献身

と呼掛けています。

クラブ協議会： 安藤ガバナーの御指導のもとでクラブ協議会が行われました。

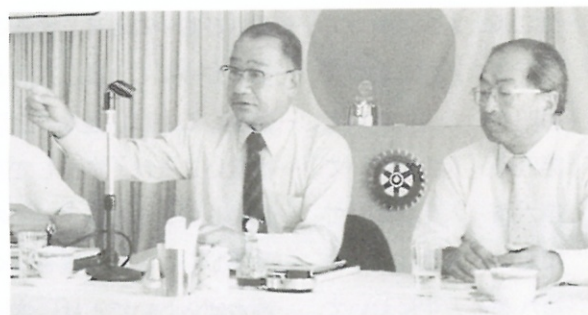
安藤ガバナーよりの会長・幹事御指導が例会の前に行われました。その報告を平松幹事より原稿にいただきました。

会長・幹事懇談事項 平松利朗幹事

◇今年秋の当クラブの出席率を前年度並

の93.83%以上を約束。

◇ポリオ・プラス献金を5年間で会員一



鈴木英友君 安藤ガバナー公式訪問を記念してご来条を心より歓迎いたします。

ロータリー財団BOX： ￥59,000—

内訳 テンアンドスリー ￥17,000— ガバナー公式訪問 ￥32,000—

山上茂夫君より ￥10,000—

新入会員： 先回週報で御紹介いたしました笹原勝治君が本日より出席されております。会長よりバッヂ・額（四ツのテスト）が贈呈されました。所属は親睦委員会と青少年委員会です。今後の活躍をお願い致します。

幹事からのお願い： <メークアップ申告のお願い>

通常会員がメークアップしたクラブより後日当クラブ事務局へその旨通知があります。しかしながら実際は届かない場合や、出席率算出日までに間に合わないものもあります。出席率算定に支障がありますので、他クラブへメークアップする時は、事前及事後に事務局五十嵐さんに申告をお願い致します。



新入会員紹介： 会員の吉川吉彦君の紹介で本日入会されました笹原勝治君について吉川君が週報委員会に紹介原稿の掲載を申し出られましたので皆様にお届けします。

笹原は、昭和18年生れ。昭和37年に三条実業高校を卒業し北陸ガスに入社・昭和60年12月まで在職していました。

最後は、総務課に在席していたとの事です。その一方では、昭和47年12月に、四日町に書店を開業し、その後、メンバーであります羽賀一夫さんのお住居に移し、現在は加茂店、三条東店の3店を運営いたしております。

今までは、彼の奥さんと従業員にまかせきりでしたが、期するところがあり専業となり1年半程経過いたしました訳です。

彼の店には、面識を得る前から通っていました。前職を聞いて納得がいきましたが、ビジネス書が割に充実しており車が停められることもあり印象に残っていました。

彼との面識は、どこでどう調べたものか、当社が創立10周年を迎えるに際し記念品として、書籍を採用したらどうかのセールスが秘書にあり、私も一度、提案を聞いてみようかと会った訳です。その際のセールス・トークが、本題の話はなかなか出さず終始創立記念日のパーティーのあり方、テーブルの編成、役割、はてはメニューについてまであれこれ話し、最後に料理は8掛でよいからその浮いた分で新しく出る本を記念品にしろと本題がやっと出てきた。

もっとも聞いてみると、今まで給料を貰ってやってきた事でくわしいのは当たり前であったわけです。

しかし、高い買い物をするだけでなく、ある分野の結構高い本を注文しようと思ったらその前に入門編を読んでからにしろと、儲け一辺倒でもないようです。

そんなで、数度本の話から経営について話しています。

また美術も好きで、私の応接室の絵の傾きを直したりさりげなくマーケット・リサーチをしていました。彼は美術品を扱ってもいるようですので私は注意はいたしております。

ロータリーとの縁は、私が何度目かに会った時、認証式のアトラクションの切符を紹介したら、当日は奥さんを連れて来てくれはじめて奥さんにもお目にかかっています。声楽に興味があるとは意外な一面です。

次は、一度彼の店の前の喫茶店で話しあった事があります。彼が興味を示し、質問、コミュニケーションについて、私の考えるところを話しました。

彼も彼なりに「器」についての考えを述べていましたが、帰りに、私はロータリーの会が自己研鑽の場となっている。笹原も加入したらどうかと話し別れたわけです。彼も今まで大きな組織の管理職であったが、今は全てを決する経営者の立場に身を置き、立場が異なることのとまどい、また新潟市の本社勤務を10数年経験しており、その間三条市を留守にしていたことの空白感があったのだと思う。

彼は彼なりに私の言葉を真剣に考え、先日来社し加入に際しての紹介を依頼してきたわけであります。

このようないきさつから梨本幹事、羽賀氏、米山氏と、面識のある人もあるかと思いますが、あえて私が紹介の弁を述べた訳であります。

他人への思いやり

国際ロータリー第256地区 ガバナー 安藤 文夫



私ごとで恐縮ですが、2年ほど前に高崎の上信タクシーの秦社長に頼まれて同

社の運転手の皆さん120人に3日連続社内教育をやったことがあります。その時の演題は「他人への思いやり」という話でした。

私はまず自動車に乗る時、運転している人がプロの時は普通後部座敷に座ります。しかしそれがアマチュアの時はずならず助手席に座ります、と話しはじめました。これは相手がそれを商売にしているのであれば、その仕事を邪魔してはいけなからです。しかしそれがアマチュアであれば、その人の好意で運転してくれているのだ

から、それに応えなければいけなからです。その場合運転する相手の立場は関係ありません。何故なら人間には皆同じ人格があつて、そのことに差異がないからです。

さてその次に私は絶対に社員を呼捨てにしないようにしているという話をしました。私はその反対の人のことを知っていたからです。今かりに皆様方が名前を呼んでくれないで「おい、おい」と

言われたら、どんな気持ちがするでしょうか。おそらく苦々しい気持ちになることでしょう。呼捨てにされて心よく思う人はいないはずで。これは先ほども言いましたように、人間には人格、英語でHUMANITYというものがあつて、誰でも他人から誉められれば嬉しいし、悪口をいわれればくやしいと思う気持ちをもっているからなのです。そのことはまた老若、男女、貧富、貴賤の差はありません。

ポール・ハリスが「何事も人々からしてほしいと望むことは、人々にその通りにせよ」といい、イエス・キリストが「汝自身を愛するが如く、汝の隣人を愛せよ」と聖書の中で教えているのは、誰でも人間は自分と同じような気持ちをもっているぞといっているのです。このように相手の人格を尊重しようという考え方をHumanism ヒューマニズムといい、私がまだ高等学校の学生だった昭和の始めに流行った思想でして、今日もなおこの考え方に共鳴しています。

私のこの話は聞いていた皆さんに感銘を与えたようで、その後のある日、私の13歳年下の弟の現社長が自宅から上信タクシーに乗りました。運転手は私と間違えて「この前のお話は大変感激しました。私はあれから人を呼捨てにすることはやめました。本当に有難うございました」と話しかけてきました。弟の社長は運転手の話を聞きながら、自分はその話の本人ではない、それは私の兄貴だと説明をしました。そして会社に来て早速私に報告してくれました。私もこれまで随分と各所で話をしていますが、こんな反響があつたのははじめてのことで、反対に私の方が感激してしまいました。

最後に「皆さんは何時も運転台で黙ってお客様の話を聞いていることでしょう。自動車の中は密室で誰も聞いているものがないと思つて、乗客は何でもお互いに話をするもんなんです。そこでその時々のお話の中で人生の教訓になるような話があれば、ちょっとメモして置いて、それを後で整理すれば、「人生の裏側から見た人生訓」というベスト・セラーの本が出来ますよと話しました。反面教師という言葉があります。それはあのように成りたくないという悪いお手本をみて、自分の行為を慎むということです。自動車のなかの会話など随分無責任な話題が飛出すことでしょう。特に夜などのそれは反面教師の話題が多いことでしょう。

さて人生訓といえば、福沢諭吉の人生訓8か条は有名です。いま皆さまの参考になりますので、逐条ごとに読んでみます。

第一条 人生において、一番楽しく立派なことは、一生涯を貫く仕事があること。

第二条 人生において、一番さびしいことは、することがないこと。

第三条 人生において、一番みじめなことは、人間として教養がないこと。

第四条 人生において、一番醜いことは、他人の生活をうらやむこと。

第五条 人生において、一番貴いことは、奉仕して恩をきせぬこと。

第六条 人生において、一番美しいことは、すべてのものに愛情を持つこと。

第七条 人生において、一番悲しいことは、嘘をつくこと。

第八条 人生において、一番すばらしいことは、感謝の念を忘れぬこと。